



XC 90

WEB EDITION
QUICK GUIDE



VÄLKOMMEN!

本書(Quick Guide)には、車両のさまざまな機能の概略が記載されています。各機能の詳しい情報は、車両、アプリおよびウェブで利用できるオーナーズマニュアルに収録されています。

車両のセンターディスプレイ

オーナーズマニュアルはセンターディスプレイのトップビューから利用できます。

モバイルアプリ

オーナーズマニュアルは、スマートフォンおよびタブレット向けのアプリ (Volvo Manual) の形で用意されています。このアプリには一部の機能の説明用動画も収録されています。

ボルボのサポートページ

ボルボのサポートページ (support.volvocars.com) には、マニュアルおよび説明用動画だけでなく、お客様の車両やその保有に関して役立つ情報も掲載されています。

印刷版のマニュアル

グローブボックスには、仕様およびヒューズに関する情報を収録したオーナーズマニュアル付録冊子が収納されています。この付録冊子には、重要情報や実用的な情報もまとめられています。印刷版オーナーズマニュアルおよび関連の付録は別途注文することができます。

Quick Guideでは、オプションにはアスタリスク(*)が付いています。

01. はじめに

ここには、車両の一部の基本機能について理解するのに役立つ情報が記載されています。リモートコントロールキー、車両の3つのディスプレイ、エンジンの始動/停止方法などに関する情報が記載されています。また、シートの調整方法やエアコンに関する情報も含まれています。

02. 運転者およびドライビングサポート

ここには、ドライブモード、Start/Stop機能や、クルーズコントロール、パークアシスト・パイロット (PAP)*、ブラインド・スポット・インフォメーション・システム (BLIS)*およびCity Safetyなど、車内のさまざまな運転者サポート機能に関する情報が記載されています。

03. 計器およびコントロール装置

ここには、ライトおよびワイパーの操作方法とトリップコンピューターおよび音声認識機能の使用方法に関する情報が記載されています。

04. 接続、エンターテイメントおよびサポート




ボルボ車から外の世界とつながり、情報やエンターテイメント、そしてサポートへアクセスすることができます。この項には、電話をボルボ車に接続する方法、およびインターネットへ接続してアプリを使用する方法についての情報が記載されています。

05. 注意事項

警告、重要事項および参考事項が記載されています。必ずお読みください。



リモートコントロールキーのボタン

- 
 1回押すと、ドアおよびテールゲートがロックされ、アラーム¹が設定されます。長押しをすると、パノラマルーフ*およびすべての窓が同時に閉まります。
- 
 1回押すと、ドアおよびテールゲートのロックが解除され、アラームがオフになります。長押しをすると、すべてのパワーウィンドが同時に開きます。
- 
 1回押すと、テールゲートのロックとアラームが解除されます。長押しをすると、パワーテールゲート*が開閉します。



パニック機能は、緊急時に周囲に助けを求めるための機能です。3秒以上長押しするか、または3秒以内にボタンを2回押すと、方向指示器とホーンが作動します。この機能は約3分経過すると自動的に解除されます。機能が5秒以上作動した後であれば、同じボタンを押して作動を解除することもできます。

¹ 一部の市場でのオプション。

キーレスロック/ロック解除*の使用法

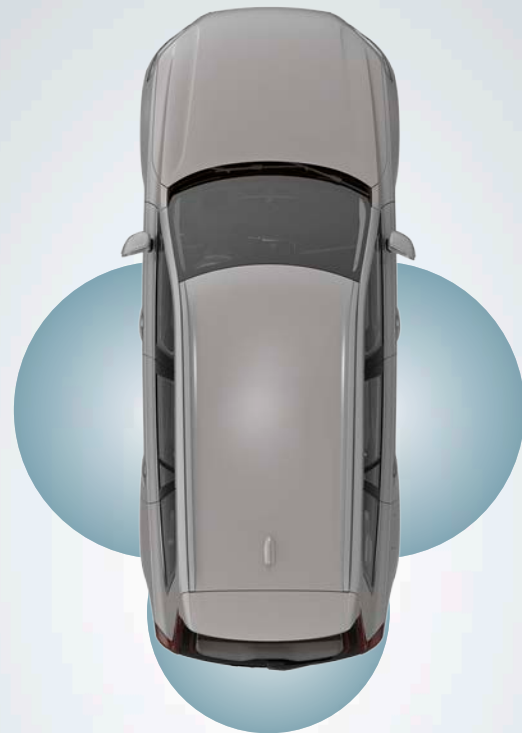
リモートコントロールキーをポケットなどに入れて携帯しているだけで、車両のロックやロック解除を行うことができます。リモートコントロールキーは、車両の両側の側面から半径約1.5 mの半円内、またはテールゲートから約1 mの半円内にある必要があります(図を参照してください)。

ロックを解除し、アラームを解除する

1. ドアハンドルをつかむか、またはテールゲートハンドルの下にあるラバー加工された感圧プレートを押して、車両のロックを解除します。車両のロックが解除されると、車両の非常点滅灯が2回点滅し、ウインドスクリーンのロックインジケーターが消灯します。
2. ドアまたはテールゲートを開けます。

ロックおよびアラームのセット

1. すべてのドアを閉めます。サイドドアハンドルでロックする場合は、テールゲートを開けておくことができます。
2. テールゲートを閉じる前に、外側ドアハンドルの外側後方のマーク面に触れるか、テールゲートの下端部にあるロックボタンを押します。車両がロックされると、車両の非常点滅灯が1回点滅し、ウインドスクリーンのロックインジケーターが点滅を開始します。





パワー*フロントシートの調整

コントロールを前/後に押して、バックレストの角度を調節します。

コントロールの後方を上/下に押すと、シートが上/下します。コントロールを前/後に押して、シートを前/後に調節します。

コントロールの前方を上/下に押すと、シートクッションの前端が上/下します。

上/下/前方/後方のボタンを押すと、ランバーサポートが変化します。



マッサージ*、サイドサポート*、ランバーサポート*、シートクッションエクステンションの設定は、マルチファンクションコントロール*とリンクしています。

1. コントロールを上下に回してシート設定を起動します。センターディスプレイで、シート設定ビューが開きます。
2. マルチファンクションコントロールを上下に回して、センターディスプレイで希望の機能を選択します。
3. 上/下/前方/後方のマルチファンクションコントロールボタンを押して、設定を変更します。

一部の設定は、センターディスプレイを直接タップして選択することもできます。

フロントシートのメモリー機能*使用方法

メモリー機能のキーパッドは、片側または両側のフロントドアにあります。

設定の保存

1. シート、ドアミラーおよびヘッドアップディスプレイ*をお好みの位置に設定します。
2. **M**ボタンを押して放すと設定が保存されます。ボタンのライトインジケーターが点灯します。
3. 3秒以内にメモリーボタン**1**、**2**または**3**を押します。選択したメモリーボタンに位置が保存されると確認音が鳴り、**M**ボタンのライトインジケーターが消灯します。

保存されている設定の使用

ドアが開いているとき：メモリーボタンの1つを押して放します。

ドアが閉まっているとき：保存した位置になるまでメモリーボタンの1つを長押しします。





リアシートのバックレストを倒す

倒すときは、ヘッドレストの付いたバックレストが、フロントシートの後ろに当たらないようにします。リアシートのバックレストを倒す前に、場合によっては、フロントおよびリアシートを調節する必要があります。

2列目のセンターシート

1. バックレストとヘッドレストの間にあるボタンを押して、手動でヘッドレストを倒します。同時に、ヘッドレストを押し下げます。
2. センターシートのベルトを前方に引き上げながら、シートを折りたたみます。

2列目のドア側シート

- ドア側シートの側面にあるハンドルを引き上げながらシートを倒します。ヘッドレストは自動的に折りたたまれます。

3列目シート*

- バックレスト上部のハンドルを前方に引き上げます。バックレストを前方に倒します。ヘッドレストは自動的に折りたたまれます。

2列目シートを持ち上げながら、ベルト/ハンドルを前方に引き上げる必要があります。バックレストを起こして、キャッチをかみ合わせてください。ヘッドレストは手動で起こします。

3列目シート*への乗り降り

1. 2列目の左右ドア側シートのバックレストの上部にあるハンドルを前方に引き上げます。
2. バックレストを前に倒して、シート全体を前方にスライドさせます。

シートを後方にスライドさせてからバックレストを起こし、シートを直立位置にします。



ステアリングホイールの調節

ステアリングホイールは、高さと前後の調節が可能です。

1. ステアリングホイールの下にあるレバーを押し下げて、ステアリングホイールのロックを解除します。
2. ステアリングホイールを適切な位置に調節します。
3. リリースレバーを元の位置に引き戻して、ステアリングホイールをロックします。





エンジンの始動および停止

標準仕様の車両はキーレススタート(Passive Start)に対応しているため、始動時にリモートコントロールキーを物理的に使用する必要はありません。キーレススタート時は、車内のフロント部にキーを置いてください。キーレスロック/ロック解除オプション(Passive Entry*)装備車両では、車内のどこかにキーを置いておくだけでエンジンを始動することができます。

始動方法

1. ギヤポジション**P**または**N**が選択されていることを確認します。
2. ブレーキペダルを踏みます。
3. スタートノブを**START**に回して放します。スタートノブは自動的に始動位置に戻ります。

停止方法

1. ギヤセレクターを**P**位置に動かします。
2. スタートノブを**STOP**に回して放します。スタートノブは自動的に始動位置に戻ります。

パーキングブレーキの使用法

(P) パーキングブレーキをかける

- トンネルコンソールにある、パーキングブレーキコントロールを引き上げます。パーキングブレーキが作動すると、ドライバードisplayのシンボルが点灯します。車両が停止していることを確認します。

手動解除

1. ブレーキペダルを踏みます。
2. パーキングブレーキコントロールを押し下げます。

自動解除

1. シートベルトを着用して、エンジンを始動します。
2. ギヤセレクターをD、またはR位置に入れ、アクセルペダルを踏みます。

- ### (A) 「停止時オートブレーキ」機能 (Auto Hold) を使用すると、信号待ちなどにより停車した場合、ブレーキを作動させたままブレーキペダルから足を離すことができます。アクセルペダルを再度踏み込むと、ブレーキは解除されます。

- 本機能を起動/解除するには、トンネルコンソールのボタンを押します。

自動洗車機

エンジンを停止する前に：Auto Holdおよび「パーキングブレーキの自動作動」をオフにします(センターディスプレイのトップビューで設定 > My Car > 電動パーキングブレーキ > パーキングブレーキを自動起動する の順に選択します)。ギヤポジションNを選択します。スタートノブをSTOPに回し、そのまま4秒以上保持してエンジンを停止します。





車両の3つのディスプレイ

ドライバーディスプレイ

ドライバーディスプレイは、車両および走行に関する情報を表示します。ドライバーディスプレイには、計器、インジケーター、および警告シンボルが含まれています。ドライバーディスプレイには、12インチスクリーンと8インチスクリーンの2種類が用意されています。12インチスクリーンの場合：左側には、スピードメーターやトリップメーターなどが表示されます。中央には、時計、メディアプレーヤーおよびナビゲーション地図*などの表示オプションがあります。右側には、タコメーター、選択されたドライブモード、ステアリングホイールの右側キーパッドで起動できるアプリメニューなどが表示されます。ドライバーディスプレイの外観はさまざまなテーマの中から選択することができます。

センターディスプレイ

車両の主要な機能のほとんどは、センターディスプレイから操作します。例えば、エアコンディショナーシステム、メディアシステム、シート位置などをここで操作します。

ヘッドアップディスプレイ*

ヘッドアップディスプレイは車両のドライバーディスプレイを補完し、ウインドスクリーンに情報を映します。この情報には、ロード・サイン・インフォメーション、速度やナビゲーションに関する情報、または電話の着信などが含まれます。ヘッドアップディスプレイの表示オプション、明るさ、高さはセンターディスプレイで調整することができます。ヘッドアップディスプレイはセンターディスプレイからの操作でオンにします。



センターディスプレイの操作

機能ビュー

機能ビューにアクセスするには、画面の左から右²に向かってスワイプします。ここからは、さまざまな車両機能(例：ドライブモード)の起動/解除をすることができます。(ヘッドアップディスプレイなど)。1回タップすると、オンまたはオフになります。一部の機能は、別のウィンドウで開きます。

画面の下にあるホームボタンを押すと、メニューに戻ることができます。

ホームビュー

画面が起動すると、ホームビューが表示され、そこからサブビュー ナビゲーション、メディア、電話 およびエキストラサブビューに移ることができます。

アプリ/機能ビューから選択されたアプリ/機能は、ホームビュー内の関連サブビューで起動します。例：FMラジオ は、メディア サブビューで起動します。

サブビューをタップすると拡大されます。機能/アプリの詳細が拡大されたサブビューモードに表示されます。

アプリケーションビュー

画面を右から左²にスワイプし、車両の各種アプリケーション/アプリ (FMラジオ および CD* など)を含むビューにアクセスします。アプリを押して開きます。

画面下のホームボタンを押すと、ホームビューに戻ります。

² 左ハンドル車に適用。右ハンドル車両の場合は、反対方向にスワイプします。


ステータスバー

車両内のアクティビティが画面上部のステータスバーに表示されます。左側には、ネットワーク/接続情報が表示されます。右側には、メディア関連情報、時刻、現在のバックグラウンドアクティビティインジケータが表示されます。

トップビュー

画面上部のステータスバーの中央には、トップビューへアクセスするためのタブがあります。タブをタップする、または画面の上から下に向かってスワイプすると開きます。トップビューからは、設定、オーナーズマニュアル、および車両に保存されたメッセージにアクセスすることができます。

クライメート列

エアコンディショナーについての情報は、つねに画面の下部に表示されます。ここでは温度設定、シートヒーター、送風の強さなど、主要なクライメート設定を直接行うことができます。より多くの設定オプションを備えたクライメートビューを開くには、画面の下部の  をタップします。



車両のエアコンディショナーを調節する

車内のフロントおよびリアシート用エアコンディショナー機能は、センターディスプレイと、センターコンソールのボタンおよびトンネルコンソール後部にあるエアコンディショナーコントロール*で操作します。エアコンディショナー機能の中には、音声認識機能で操作できるものもあります。エアコンディショナーに関する一部の情報は、画面の下、クライメート表示列につねに表示されます。設定の中には、クライメート列で直接変更できるものもあります。



クライメートビューへアクセスするためのボタンは、画面の下中央に表示されます。ボタン上のグラフィックは、有効になっているエアコンディショナー設定を表しています。ボタンを押してクライメートビューを開きます。イラスト化されたビューが表示されます。



クライメートビューの **AUTO** をタップすると、エアリサーキュレーション、エアコンディショナーおよびエアディストリビューションの自動制御がオン/オフになります。



運転席側および助手席側の温度調整。左または右側の温度アイコンをタップして、お好みの温度を選択します。コントロールはつねに画面の下側に表示されます。クライメートビューが開いていない場合にも調節することができます。

すべてのゾーンの温度を運転席側の温度と同期させるには、運転席側の温度アイコンと **温度同期** をタップします。



運転席/助手席ヒーター*およびベンチレーター*、およびヒータードステアリングホイール*用コントロール。左または右側にある、シートまたはステアリングホイールのアイコンをタップすると、シートまたはステアリングホイール用のコントロールが開きます。該当のアイコンを繰り返し押して希望の位置を選択します。





IAQS*による車内空気の浄化

空気清浄システムIAQSはClean Zone Interior Package*の一部で、車内の空気から粒子状物質、炭化水素、窒素酸化物、地表オゾンなどの有害物質を除去する全自動システムです。

1. センターディスプレイのトップビューで **設定** をタップします。
2. **クライメート** をタップします。
3. **空気清浄度センサー** を選択して、**エア・クオリティ・センサー** をオンまたはオフにします。



センターディスプレイのお手入れ



センターディスプレイは、運転席のドアが開くと自動的に起動します。お手入れをする際は、画面のスイッチをオフにします。

1. ホームボタンを長押しします。
2. 付属のクリーニングクロス、または同等の品質のマイクロファイバークロスで画面を拭きます。小さな円を描くようにして、画面を拭きます。必要であれば、クリーニングクロスをきれいな水で軽く湿らせます。
3. ホームボタンを短く押して画面をオンにします。





エンジンを停止して運転席ドアを開けると、センターディスプレイは自動的にオフになります。

パワー*テールゲートの開閉

さまざまな開け方

- ・ テールゲートハンドルを押して、ゆっくり引き上げます。
- ・ リモートコントロールキーの  ボタンを長押しし、テールゲートが開き始めたら指を放します。
- ・ メーター・パネルの  ボタン(ステアリングホイールの隣)を長押しし、テールゲートが開き始めたら指を放します。
- ・ リアバンパー³の左下で前方へゆっくりとキックするような動作*を1度して、後ろへ一歩下がります(イラストを参照)。バンパーには、絶対に触れないようにします。リモートコントロールキーが作動範囲内にある必要があります。テールゲートが開くと通知音が鳴ります。

さまざまな閉め方

- ・ テールゲートの下縁：テールゲートを自動的に閉じる(ロックしない)ときは、 ボタンを押します。テールゲートおよびドアを自動的に閉じてロックするときには、 ボタン*を押します。
- ・ リモートコントロールキーの  ボタンを長押しします。
- ・ メーター・パネルの  ボタンを長押しします。
- ・ リアバンパー³の左下で前方へゆっくりとキックするような動作*を1度して、後ろへ一歩下がります。バンパーには、絶対に触れないようにします。リモートコントロールキーが作動範囲内にある必要があります。テールゲートが閉まると通知音が鳴ります。



³ スキッドプレート/ディフューザー*装備車の場合、車両の左後部の方向にキックするような動作をします。



ドライブモード*の選択

現在の走行条件にもっとも適したドライブモードを選択してください。状況により、選択できないドライブモードもあります。

1. トンネルコンソールでドライブモードコントロール* **ドライブモード** を押します。センターディスプレイにポップアップメニューが開きます。
2. ドライブモードコントロールを上または下に回して、センターディスプレイで目的のドライブモードをハイライト表示します。
3. コントロールを押すかまたはセンターディスプレイを直接タップして、選択したモードを確定します。

選択可能なドライブモード

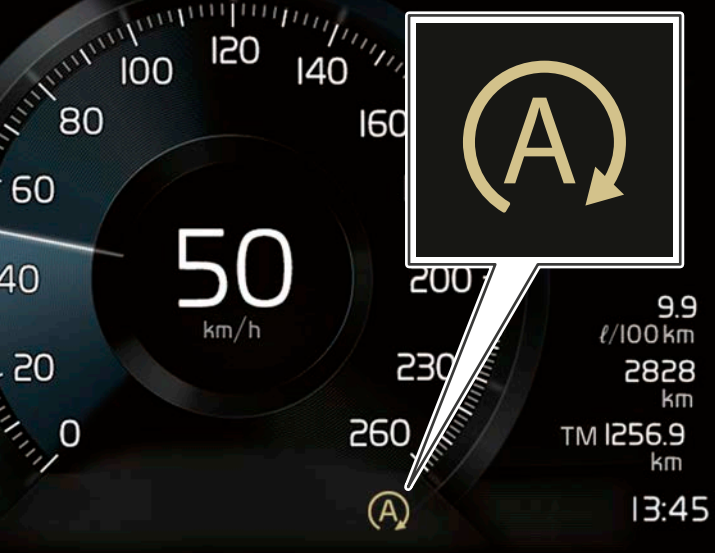
COMFORT - エンジンを始動したときのドライブモード。

ECO - エネルギー効率のよいエコドライブモード。このドライブモードは、センターディスプレイの機能ビューから直接アクセスすることもできます。

OFF ROAD - 過酷な地形や悪路でトラクションを最大限に高めるドライブモード。

DYNAMIC - スポーツ性能が向上し、さらにアクティブな走行ができるドライブモード。

INDIVIDUAL - お好みの走行特性を発揮できるように、**Comfort**、**Eco**または **Dynamic** ドライブモードをカスタマイズできるドライブモード。最初に、センターディスプレイのトップビューで **設定** を使用して有効にする必要があります。My Car > カスタマイズのドライブモード の順に選択してください。



START/STOP機能の使用

車両が停止すると一時的にエンジンを停止し、走行を再開する際に自動的にエンジンをスタートさせる機能です。Start/Stop機能はエンジンを始動すると使用できるようになり、特定の条件が満たされている場合に起動させることができます。

エンジンのオートストップ

- ブレーキペダルで車両を停止させた後、ペダルを踏んだままにします。8インチドライバーディスプレイにはベージュ色の (A) シンボルが表示され、12インチドライバーディスプレイではタコメーターの針がエンジンの自動停止位置 **READY** を指します。Comfort、またはEcoドライブモードの場合、完全に停車する前にエンジンが自動停止することがあります。

エンジンオートスタートのオプション

- ブレーキペダルから足を離します。Auto Holdがオンの場合、アクセルペダルを踏み込む必要があります。
- ブレーキペダルを踏んだまま、同時にアクセルペダルを踏みます。
- 下り坂では：ブレーキペダルから足を離し、車両を転がします。速度が上昇し始めると、エンジンが自動的に始動します。
- アダプティブクルーズコントロールまたはパイロットアシストがオンの場合、アクセルペダルを踏み込むか、ステアリングホイールの左側キーパッドの $\odot+$ を押します。

機能の無効化







- センターディスプレイの機能ビューで **Start/Stop** ボタンを押します。再度有効にするまで、車両を再始動するまで、またはComfortまたはEcoドライブモードを選択するまで、機能は無効になります。





ステアリングホイールキーパッドの運転者サポート

速度リミッター*、クルーズコントロール、アダプティブクルーズコントロール*およびパイロット・アシスト*の機能は、左側キーパッドの矢印 ◀ および ▶ を使用してドライバーディスプレイで選択します。白のシンボルは機能がオンになっていることを意味します。灰色は機能がオフまたはスタンバイモードであることを意味します。

ドライバーディスプレイに表示されるシンボル

-  **速度リミッター**：選択した上限速度の維持をサポートします。
-  **クルーズコントロール**：クルーズコントロールは一定の速度の維持をサポートします。
-  **アダプティブクルーズコントロール**：あらかじめ設定した前方車両との車間時間を維持しながら、一定速度を保つよう支援します。
-  **パイロット・アシスト**：50 km/h(30 mph)以下の速度で走行時に、あらかじめ設定された前方車両との車間時間を維持しながら、自車を車線内に維持するのに役立ちます。

ステアリングホイールキーパッドのシンボル

-  選択した機能をオンまたはオフにするときに押します。作動した速度リミッター/クルーズコントロール/アダプティブクルーズコントロールの現在の速度が設定されます。
-  設定速度を上げます。短く押すと、速度が5 km/h (5 mph) 上がります。長押しすると、1 km/h(1 mph) ずつ徐々に加速します。速度リミッター/クルーズコントロール/アダプティブクルーズコントロールを設定速度に戻すときもこのボタンを1回押します。



- 設定速度を下げます。短く押すと、速度が5 km/h (5 mph) 下がります。長押しすると、1 km/h(1 mph) ずつ徐々に減速します。
- = アダプティブクルーズコントロールおよびパイロット・アシスト：前方車両までの距離を短くします。
- ≡ アダプティブクルーズコントロールおよびパイロット・アシスト：前方車両までの距離を長くします。

センターディスプレイの運転者サポート

City Safety⁴

City Safetyは、障害物を運転者に警告灯と警告音で知らせます。運転者が一定時間内に反応しない場合、車両に自動的にブレーキがかかります。City Safetyは、車両、歩行者またはサイクリストなどとの衝突の危険がある場合に、衝突を回避し、運転者を支援します。

City Safetyは、エンジンを始動すると自動的にオンになります。

パークアシスト・パイロット(PAP)*

パークアシスト・パイロットは、駐車スペースへの車両の出し入れを支援する機能で、最初に駐車可能なスペースをスキャンし、次にステアリングホイールを回して車両を操舵します。運転者は車両周辺に注意しながら、センターディスプレイの指示にしたがってギヤの選択、速度の制御、ブレーキ/停止の操作を行います。

PAPを使用して駐車する



- 機能ビューの **パークイン** ボタンをタップします。走行速度は、縦列駐車時は30 km/h (20 mph) 以下に、並列駐車時は20 km/h (12 mph) 以下に抑える必要があります。
- 適切な駐車スペースが見つかったことを示す画像およびテキストがセンターディスプレイに表示されたら、停車します。ポップアップウィンドウが表示されます。
- ポップアップウィンドウで **縦列駐車** または **並列駐車** を選択し、リバースギヤに入れます。
- センターディスプレイに表示される指示に従います。グラフィックとテキストの指示が表示されたら、すぐに停車できるようにしておきます。

⁴ 一部の市場では利用できません。





PAPを使用して駐車スペースから出る

この機能は縦列駐車をした車両にのみ使用できます。

1. 機能ビューの **パークアウト** ボタンを押します。
2. センターディスプレイに表示される指示に従います。



パークアシスト・カメラ*

パークアシスト・カメラは、センターディスプレイに表示されるカメラ画像とグラフィックを使用して、車両周辺にある障害物の認識をサポートします。カメラ画像およびガイドラインはセンターディスプレイで選択します。パークアシスト・カメラは、リバースギヤを選択したときに自動的に起動させることができます。この設定は、センターディスプレイのトップビューの **設定** で行います。**My Car > パークアシスト > 自動リバースカメラ起動** の順に選択します。

パークアシスト・カメラは手動で起動することもできます：

- この機能をオンまたはオフにするには、機能ビューの **カメラ** ボタンをタップします。



レーン・キーピング・エイド(LKA)*

車両が車線を超えそうになると、車線維持支援機能(レーン・キーピング・エイドLKA)がステアリングホイールに軽いトルクを与えて、車両が車線内にとどまるようにステアリングを修正します。車両が車線を踏む、または車線を越えると、警告音とステアリングホイールの振動によって運転者に警告が出されます。

- この機能をオンまたはオフにするには、機能ビューの **レーン・キーピング・エイド** ボタンをタップします。

車両が車線を逸脱したときのLKAによる運転者への警告方法は、センターディスプレイのトップビューにある **設定** で設定します。**My Car > IntelliSafe > レーン・キーピング・エイド** の順に選択します。



ブラインド・スポット・インフォメーション・システム(BLIS)*

BLISは、死角にある車両や、左右の車線から急接近する車両について知らせます。

- この機能をオンまたはオフにするには、機能ビューの **BLIS** ボタンをタップします。








クロス・トラフィック・アラート(CTA)*

CTAは、リバースギヤが選択されているとき、または車両が後退しているときに、車両後方の左右から近づいてくる車両について警告します。CTAはエンジンを始動すると自動的に起動します。

- この機能をオンまたはオフにするには、機能ビューの **クロス・トラフィック・アラート** ボタンをタップします。

ウインドスクリーンワイパーおよび レインセンサーの使用

ウインドスクリーンワイパーおよびレインセンサーの操作には、
右側のレバースイッチを使用します。


- ▼ ワイパーを1回だけ作動したいときは、レバースイッチを
下側に動かします。
- 0 フロントワイパーをオフにするには、レバーを**0**に動かしま
す。
- INT 速度を設定するには、レバーを **INT**(間欠)へ動かしま
す。レバースイッチのコントロールダイヤルを使用して速
度を調節します。
- ▲ 通常で速度でワイパーを作動するには、レバースイッチを
上に動かします。
- ▲ 高速でワイパーを作動するには、レバースイッチをさらに
上に動かします。
-  レインセンサーをオンまたはオフにするときは、レインセ
ンサーボタンを押します。レインセンサーは、ウインドス
クリーン上で検知した水量に基づいてウインドスクリー
ンワイパーを自動的に作動させます。レバースイッチのコン
トロールダイヤルを上下に回し、感度を調節します。
-  レバーをステアリングホイールの方向に動かすと、ウインド
スクリーンウォッシャーおよびヘッドライトウォッシャーが
作動します。
-  レバーをメーター・パネルの方向に動かすと、リアウイン
ドのウォッシャーとワイパーが作動します。
-  リアウインドワイパーを間欠作動させるときに押します。
-  リアウインドワイパーを連続作動させるときに押します。





ライトスイッチのAUTOモード

左側のレバースイッチを **AUTO** モードにすると、以下のような機能が作動します。


- ・ 昼間走行時のデイトタイムランニングライト⁵およびポジションランプ。薄暮時または夜間走行時のロービームおよびポジションランプ。
- ・ トンネル検知の作動。
- ・ ロービームがオンのときのパッシングライトの使用とハイビームの点灯オプション。
- ・ ハイビームを自動的にオンにするオプション。レバースイッチのコントロールダイヤルを  位置まで回して放すと、オン/オフになります。ハイビームを手動でオンにするには、レバースイッチをメーター・パネルへ向かって動かします。レバースイッチをステアリングホイール側に動かすと解除されます。

03



助手席側エアバッグ*のオン/オフ

助手席側エアバッグのスイッチは、助手席側のダッシュボードの端にあり、助手席ドアを開けて操作します。

1. エアバッグをオンまたはオフにするには、スイッチを外側に引き出して **ON** または **OFF** に回します。
2. ステアリングホイール右側にあるキーパッドの  ボタンを押して、ドライバーディスプレイに表示されたオン/オフに関するメッセージを確定します。ルーフコンソールに表示されたディスプレイテキストおよび警告灯が、助手席のエアバッグがオンまたはオフになっていることを表示します。

⁵ 一部の市場に適用されます。



ドライバーディスプレイの操作

ドライバーディスプレイの操作は、ステアリングホイールの右側にあるキーパッドなどで実行することができます。ドライバーディスプレイに表示する項目は、自由に選択することができます。



ドライバーディスプレイのアプリメニューを開く/閉じる。トリップメーター、メディアプレーヤー、電話、およびナビゲーションはここから操作することができます。



左右の矢印をタップして、使用可能なさまざまなアプリ間を移動します。



オプションを選択、選択解除または確定します(トリップコンピューターのメニューの選択、またはドライバーディスプレイのメッセージの選択解除など)。



上または下をタップして、選択したアプリの機能間を移動します。

トリップコンピューターの操作

トリップコンピューターは、走行距離、燃費、平均速度などを計算、記録します。ドライバーディスプレイに表示するトリップコンピューターからの情報を、選択することが可能です。

走行可能な距離

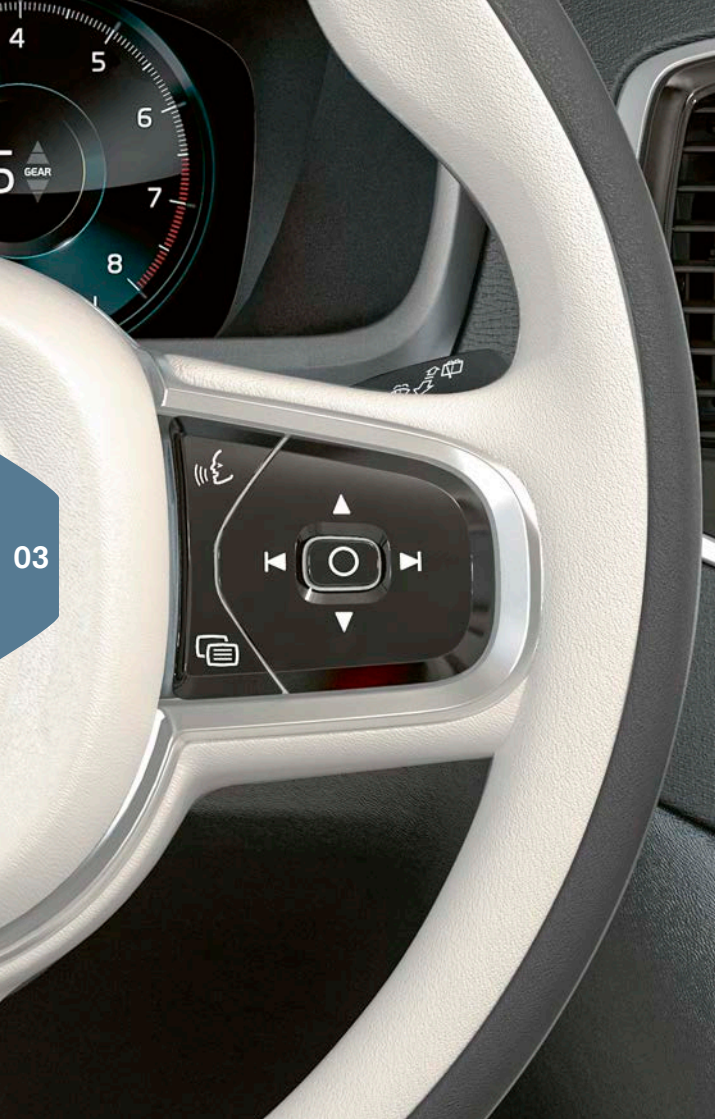
トリップコンピューターは、タンク内に残っている燃料で走行可能な距離を計算します。ドライバーディスプレイに 燃料残り距離： を表示するには、ステアリングホイールの右側にあるキーパッドのボタンを使用します。

1. を押します。
2. または を使用して、トリップコンピューターアプリに移動します。
3. トリップコンピューターアプリを選択したら、 を使用して 燃料残り距離： に移動します。
4. をタップして、ドライバーディスプレイに 燃料残り距離： を表示することを選択します。

ドライバーディスプレイに「----」と表示されるときは、保証できる走行可能な距離が残っていないことを表します。できるだけすみやかに、燃料を補給してください。

トリップメーターのリセット

手動トリップメーター(TM)は、左側レバースイッチの **RESET** ボタンを長押しすることにより手動でリセットすることができます。自動トリップメーター(TA)は、車両を使用しない状態で4時間以上続くと、自動的にリセットされます



音声認識の使用

メディアプレーヤー、ボルボのナビゲーションシステム*、エアコンディショナーシステムおよびBluetooth接続電話の一部の機能では、音声認識機能を使用することができます。音声認識機能は、ユーザーの直接コマンド、またはシステムとの対話形式を使用して実行します。

- ☎ - ステアリングホイールの右側キーパッドのボタンを押して音声認識機能を起動し、音声コマンドを使用して対話を開始してください。

音声認識機能のコマンドの例：

- ☎ を押します。「**Navigation**」(ナビゲーション)と発話します。ナビゲーションの対話が始まります。
- ☎ を押します。「**Raise temperature**」(温度を上げる)と発話します。設定温度が1段階上がります。
- ☎ を押します。「**Play Robyn**」(Robynを再生する)と発話します。選択したアーティストの音楽が再生されます。

つねに使用可能なコマンド：

- ・「**Repeat**」(リピート) - 現在の対話の最後の音声指示を繰り返します。
- ・「**Cancel**」 - 対話をキャンセルします。☎ を長押ししても対話をキャンセルすることができます。
- ・「**Help**」(ヘルプ) - ヘルプ対話を開始します。


必ず発信音の後に通常の声、通常で発話してください。システムが応答している間は、話さないでください。ドア、ウインドおよびパノラマラーフ*を閉じて、車内に騒音がないようにしてください。

音声認識機能の詳細および音声コマンドの例については、オーナーズマニュアルを参照してください。



グローブボックスの使用

グローブボックスを開ける

-  - グローブボックスを開けるには、センターディスプレイの下にあるボタンを押します。

グローブボックスのロック/ロック解除

プライベートロックを使用すると、グローブボックスに加え、テールゲートもロックされます。センターディスプレイを使用して、2通りの方法でオン/オフにすることができます。

-  **方法1**：機能ビューの **プライベートロック** ボタンをタップして、プライベートロックをオン/オフにします。

方法2：トップビューで **設定 > My Car > ロッキング** の順にタップします。プライベートロック を選択します。

オンまたはオフにするためのポップアップウィンドウが表示され

ます。ロックを使用するたびに、4桁のコードが選択されます。初めて機能を使用する際は、追加のセキュリティコードを選択する必要があります。このコードは、必要に応じて1回限りのコードをリセットするときに使用されます。どちらの場合も、選択したコードを入力して、確認 をタップします。



電話機を車両に接続する

Bluetoothをオンにした電話機を車両に接続すると、車内からの電話の発信、メッセージの送受信、メディアのストリーミング、車両とインターネットの接続を行うことができます。Bluetooth機器は同時に2台接続することができます。その場合、1台はメディアのストリーミングのみが可能です。車両を再度使用するときには、最後に接続されていた電話機2台が自動的に接続されます。

車両から携帯電話を探索する

1. Bluetoothを介して電話機を探索/認識できるようにします。
2. 電話機でBluetooth経由のインターネット共有(ポータブル/パーソナルホットスポット)をオンにします。
3. センターディスプレイで 電話 サブビューを開きます。電話を追加 をタップします。電話が既に接続されている場合は、変更 をタップして、ポップアップボックスで 電話を追加 をタップします。
4. 接続する電話を選択します。
5. 車両の特定番号コードが、電話に表示されたものと適合することを確認します。この場合、両方で許可を選択します。
6. 電話の連絡先やメッセージにおけるオプションを承認、または拒否するには、電話で選択します。電話によっては、メッセージ機能をオンする必要があります⁶。

電話機の接続が完了し、車両から操作できる状態になります。

⁶ 車両に対応している電話機については、support.volvocars.comをご覧ください。



電話をかける/受ける/終了する

Bluetooth接続の電話機から車両を介して電話の発着信ができます。

センターディスプレイを使用して電話する

1. ホームビューで 電話 サブビューを開きます。
2. 通話履歴の使用、連絡先リストの使用、またはキーパッドによる番号入力 of のいずれかの方法で通話先を選択します。
3. 発信 または を押します(ステップ2で選択したオプションにより異なります)。

ステアリングホイールの右側キーパッドを使用して電話する

1. を押し、 または を押して 電話 に移動します。
2. を使用して通話リストをスクロールし、 で選択します。

音声認識機能を使用して連絡先に電話する

- を押して、「Call [contact]」([連絡先]に電話する)と発話します。

着信に応答する/拒否する

応答：ステアリングホイールの右側キーパッドの 、またはセンターディスプレイの 応答 を押します。

拒否： を押して 拒否 を選択し、 を押して確定します。センターディスプレイで 拒否 を押す方法もあります。

通話を終了する

- を押して、通話終了 の選択を確定するか、センターディスプレイで 通話終了 を押します。



インターネットへの接続

Bluetoothを使用する

電話機を車両に接続する方法と同じ要領でインターネットに接続します。

Wi-Fiを使用する

1. 携帯電話のテザリング機能をオンにします。
2. センターディスプレイのトップビューで **設定** をタップします。
3. **通信** > **Wi-Fi** の順にタップし、Wi-Fiのボックスにチェックを付けてオンにします。
4. 目的のネットワークを選択し、パスワードを入力します。
5. 前回、他の接続ソースを使用していた場合は、接続を変更するオプションを確定します。

車両との接続が切断されると、一部の電話機はテザリングがオフになります。したがって、次回の使用時には電話機のテザリングを再度有効にする必要があります。

USB接続を使用する

1. ケーブルを使用して、トンネルコンソールの収納スペース内にあるUSB入力端子に携帯電話を接続します。
2. 携帯電話でUSBテザリング機能をオンにします。
3. 前回、他の接続ソースを使用していた場合は、接続を変更するオプションを確定します。

カーモデム*を使用する⁷

1. パーソナルSIMカードをカーゴスペースのホルダーに挿入します(図参照)。
2. トップビューで **設定** をタップします。
3. **通信** > **カーモデムによるインターネット** の順にタップします。

⁷ Volvo On Call*装備車のみ。カーモデムを使用してインターネットへ接続している場合、Volvo On Callサービスはその接続を使用します。




4. カーモデムインターネット のボックスにチェックを付けてオンにします。
5. 前回、他の接続ソースを使用していた場合は、接続を変更するオプションを確定します。
6. SIMカードのPINコードを入力します。

Wi-Fiホットスポットによるインターネット共有

車両をインターネットに接続している場合、他のデバイスがインターネット接続を使用できるよう、インターネット接続を共有することができます(Wi-Fiホットスポット)⁸。

1. トップビューで **設定** をタップします。
2. **通信** > **車両Wi-Fiホットスポット** の順にタップします。
3. テザリングの **ネットワーク名** を選択します。
4. **パスワード** を選択します。このパスワードは後で接続するデバイスに入力する必要があります。
5. ホットスポットがデータ送信に使用する **周波数帯** を選択します⁹。
6. **車両Wi-Fiホットスポット** のボックスにチェックを付けてオンにします。
7. Wi-Fiを接続ソースとして使用したことがある場合、接続切り替えの選択を確定します。

車両がインターネット接続を共有しているときは、ステータスバーに  が表示されます。接続しているデバイスのリストを見るには、**車両Wi-Fiホットスポット** の **接続しているデバイス** をタップします。

⁸ Wi-Fi接続中は適用されません。ネットワークプロバイダ(SIMカード)がテザリングに対応している必要があります。

⁹ 一部の市場では利用できません。



センターディスプレイのAPPLE CARPLAY*

Apple CarPlay機能を使用すると、iPhoneの一部のアプリを車両経由で使用することができ、音楽を再生したり、ポッドキャストを聞いたりすることができます。操作には車両のセンターディスプレイまたはSiriを使用します。

Apple CarPlayを起動する

Siriによる音声認識機能は、Apple CarPlayを使用する前に電話機でオンしておく必要があります。



1. iPhoneをトンネルコンソールのUSBポートに接続します。ポップアップメッセージの内容を確認し、OKをタップします。
2. アプリビューで**Apple CarPlay** をタップします。初めてiPhoneを接続する場合は、利用条件に同意します。
3. Apple CarPlayのサブビューが開き、対応しているアプリが表示されます。

Apple CarPlayの自動起動

自動起動が設定されている場合、iPhoneが接続されると、Apple CarPlayが自動的に開きます。トップビューで **設定** をタップし、**通信 > Apple CarPlay** の順に選択します。

購入時点で車両にApple CarPlayが装備されていない場合、後から追加することができます。ボルボ・ディーラーにお問い合わせください。サポートされているアプリや対応している電話機の情報については、Appleのウェブサイト：www.apple.com/ios/carplay/ をご覧ください。

外部オーディオデバイスからのメディア接続 および再生

メディアプレーヤーでは、AUX/USB端子に接続された外部デバイスのオーディオを再生することや、Bluetoothを使用してワイヤレスでオーディオをストリーム再生することができます。

Bluetooth接続デバイスのメディアを再生する



1. 電話機を車両に接続する方法と同じ要領でデバイスを車両に接続します。
2. 接続したデバイスで再生を開始します。
3. センターディスプレイのアプリビューで **Bluetooth** アプリを開きます。再生が始まります。

USBメモリーのメディアを再生する



1. USBメモリーをトンネルコンソールのUSBポートに接続します。
2. アプリビューで **USB** アプリを開き、再生するものを選択します。再生が始まります。

MP3プレーヤーまたはiPodのメディアを再生する




1. トンネルコンソールのAUX入力端子またはUSBポートにデバイスを接続します。
2. デバイスで再生を開始します。
3. 接続方法に応じて、**iPod**、**AUX**、または **USB** を開きます。iPod再生の場合は、接続方法に関わらず **iPod** アプリを選択します。再生が始まります。




SENSUS NAVIGATION*での地図による案内使用方法

センターディスプレイのホームビューで ナビゲーション サブビューを押します。

住所を使用して目的地を入力する：

1.  - 目的地 を押します。地図イメージが住所による検索に変わり、検索フィールドが表示されます。
2. フィールドをタップし、センターディスプレイのキーパッドを使用して 国/州/地方/住所 などを入力します。

地図をタップして目的地を設定する：

1.  を押して、地図を最大化します。
2. 地図上で目的地を探し、長押しします。アイコンが作成され、メニューが表示されます。
3. ここへ行く を選択して、案内を開始します。

目的地を削除する：

1. 目的地のアイコンを押します。
2. 削除 をタップします。

目的地の位置を変更する：

1. 軽くタップして、目的地のアイコンをハイライト表示します。
2. アイコンをタップしたまま保持し、目的の位置までドラッグして離します。



センターディスプレイのアプリケーション

アプリケーションビューには、ダウンロードされたアプリと内蔵機能用のアプリ (FMラジオなど) があります。

一部のアプリは、車両がインターネットに接続されている場合のみ利用可能です。

アプリの整理

1. アプリをタップして長押しします。アプリの大きさが変わり、半透明になります。
2. アプリをビュー内の任意の場所にドラッグ&ドロップします。





VOLVO IDの作成と登録

Volvo IDと呼ばれる個人用IDを使用すると、オンラインで幅広いサービス(車両への地図のダウンロード*など)を利用することができます。

Volvo ID車両アプリを使用することにより、IDの作成と車両へのID登録を同時に行うことができます。Volvo IDは、My Volvo¹⁰、またはVolvo On Call (VOC)¹¹モバイルアプリでも作成することができます。車両に登録します。

Volvo ID車両アプリによるVolvo IDの作成と登録

1. センターディスプレイのアプリビューで、リモート更新サービス から Volvo IDアプリをダウンロードします。
2. アプリを起動し、メールアドレス(または作成済みのVolvo ID)を入力します。
3. 指定したメールアドレスに自動送信されてくる指示に従います。

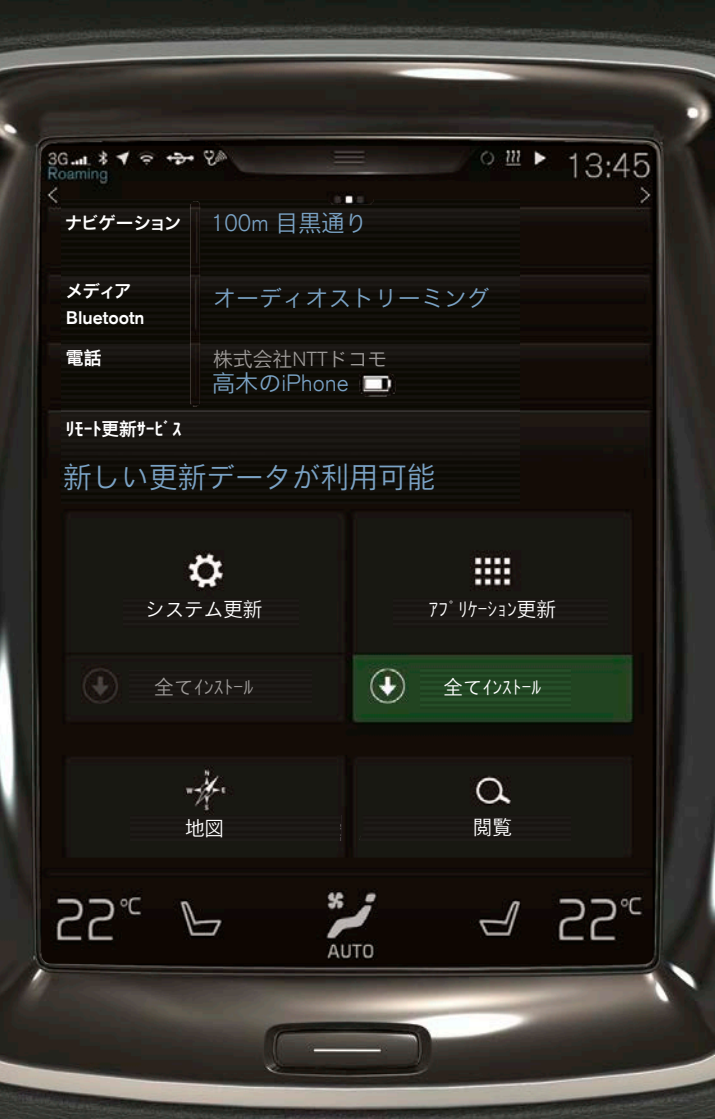
My VolvoまたはVOCモバイルアプリによるVolvo IDの作成

1. My Volvo : www.volvocars.comから、My Volvoへ移動します。
VOC モバイルアプリ : 最新版のVOCアプリを、App Store、Windows Phone Store、Google Playなどを介してスマートフォンからダウンロードします。
2. 個人のメールアドレスを入力し、指定したメールアドレスに自動送信されてくる指示に従います。

これでVolvo IDが作成されました。Volvo IDサービスを利用するには、車内のVolvo IDアプリからVolvo IDを車両に登録してください。

¹⁰ 一部の市場で利用可能。

¹¹ Volvo On Call*装備車のみ。



アプリ、地図およびシステムの管理とアップデート



- アプリビューで **リモート更新サービス** をタップして、車両の一部のシステムをアップデートします。リモートアップデートするためには、車両をインターネットに接続する必要があります。**リモート更新サービス** をタップすると、ホームビューの最下部のサブビューにダウンロードアプリケーションが開きます。

アプリのダウンロード、アップデートおよびアンインストール

ダウンロード： **閲覧** をタップして、必要なアプリを選択します。**インストール** をタップして、アプリをダウンロードします。

更新：すべてのアプリをアップデートするには、すべてインストール をタップします。アプリを個別にアップデートするには、**アプリケーション更新** を選択します。必要なアプリを選択して、**インストール** をタップします。

アンインストール： **アプリケーション更新** をタップして、必要なアプリを選択します。**アンインストール** をタップして、アプリをアンインストールします。

地図データのアップデート

- **地図** をタップして、利用可能なアップデートのリストを表示します。現在の地域をハイライト表示します。地図データの現在のバージョンを確認するには、下矢印をタップします。新しいバージョンの有無を確認するには、**インストール** をタップします。

システムソフトウェアの検索およびアップデート

- **システム更新** をタップして、利用可能なアップデートを表示します。すべてのソフトウェアをアップデートするには、すべてインストール をタップします。ソフトウェアプログラムを個別にインストールするには、**インストール** をタップします。



VOLVO ON CALL*

Volvo On Callモバイルアプリ¹²を使用することにより、走行前に車両をプリコンディショニングすることができます。プリコンディショニングは、センターディスプレイのクライメートビューでも起動することができます。このアプリは、例えば車両のロック/ロック解除、車両の駐車位置の確認、走行ログへの走行記録、盗難警告の受信、燃料消費量の確認などにも使用することができます。本アプリはApp Store、Windows Phone Store、またはGoogle Playなどからダウンロードできます。

Volvo On Callサービスでは、ロードサイド・アシスタンスおよびエマージェンシー・アシスタンスも利用できます。

- 車両のルーフコンソールにあるON CALLまたはSOSボタンを押してください。Volvo On Callサービスセンターのボルボ専門オペレーターと電話がつながります。

サービスセンターは、盗難の際に車両の追跡を支援することもできます。

ご利用いただけるサービスは、車両のコンフィギュレーションおよび市場により異なります。利用可能なサービスについては、ボルボ・ディーラーにお問い合わせいただくか、support.volvocars.comをご覧ください。

¹² モバイルアプリの使用に必要な個人用Volvo ID。

音量の調節

車内の音量を調節するには、センターディスプレイの下にあるボリュームコントロールを回すか、ステアリングホイールの右側キーパッドの ▼ または ▲ をタップします。

車両のさまざまなシステムの音量調節

1. センターディスプレイのトップビューで 設定 > サウンド > システムボリューム の順にタップします。
2. 例えばキーパッドの操作音や画面のタップ音を調節するには、キーパッドタッチ または スクリーンタッチ のスライダーをドラッグします。



センターディスプレイの外観の変更

1. トップビューで 設定 > My Car > ディスプレイ > テーマ の順にタップします。
2. センターディスプレイのテーマ (Minimalistic など) を選択します。

こういった外観を補完するオプションとして、画面の背景の明るさを暗くしたり、明るくしたりすることができます。ノーマル では、画面の背景が暗く、テキストが明るくなります。すべてのテーマでこのオプションがあらかじめ選択されています。

明るい では、画面の背景が明るく、テキストが暗くなります。このオプションは、日差しが強いときなどに使用することができます。

これらのオプションは周辺光に影響されることがなく、ユーザーはいつでも利用することができます。





サービスおよび修理の予約

オンライン車両では、サービス、修理、予約情報を直接管理できます。

予約申込み¹³を送信するには：



1. アプリビューで 車両の状態 アプリを開きます。
2. 予約 > 予約 リクエスト の順にタップします。
3. 適切な **Volvo ID** が入力されていることを確認します。
4. ワークショップ[®] 宛て情報 にサービス工場宛ての情報を入力します。🔊 ボタンをタップして、サービス工場宛ての情報を音声で入力する方法もあります。
5. リクエスト予約を送信 をタップします。車両からサービス工場に送信される予約申込みには、車両データが含まれます。この情報が提供されると、サービス工場は計画を立てやすくなります。
6. 2、3日以内に予約日時が電子メールで送信されます。一部の市場では、日時案は車両にも送信されます。

¹³ 最初にVolvo IDを作成する必要があります。サービスおよび修理の予約は一部の市場のみ適用されます。予約申込みを送信するためには、車両のエンジンが作動している必要があります。

AUXおよびUSB入力端子と電源ソケットの位置

AUXおよびUSB端子

AUXおよびUSBは、トンネルコンソールのアームレストの下にあります。

電源ソケット

車両には4つの電源ソケットが備えられています。

- ・ トンネルコンソールの収納スペースに12V電源ソケットが1つあります。
- ・ トンネルコンソールの後部にも、12V電源ソケットが1つと230V電源ソケット*が1つあります。
- ・ カーゴスペースに12V電源ソケット*が1つあります。

どの電源ソケットを使用する場合でも、車両の電気システムをI以上のイグニッション位置にしておく必要があります。



注意事項

オーナーズマニュアルおよびその他のマニュアルには、安全上の注意、警告、重要情報および注意事項が記載されています。必ずお読みください。特定の市場のみに該当する機能もあります。

警告

リアシートのバックレストを倒す

バックレストを倒したり起こしたりした後は、確実にロックされていることを確認してください。ヘッドレストを起こした後は、確実にロックされていることを確認してください。3列目シートに乗員がいるときは、2列目シートのドア側シートのヘッドレストを上げておく必要があります。

エンジンの始動および停止

車両から離れる際は、リモートコントロールキーを必ず車外に携帯し、車両の電気系統がイグニッション位置**0**であることを確認してください。

パーキングブレーキの使用法

斜面に駐車する際は、必ずパーキングブレーキを使用してください。車両を動かないようにするためには、どのような条件下でも、ギヤやオートマチックトランスミッションを**P**に入れるだけでは十分ではありません。

車両のエアコンディショナーを調節する

シートヒーター¹は、感覚喪失により温度の上昇を感じることが困難な方、またはシートヒーターの操作を実行することが困難な方には、絶対に使用しないでください。使用した場合、火傷を負うおそれがあります。

パワーテールゲートの開閉

開閉時は、物を挟まないように注意してください。テールゲートの近くに誰もいないことを確認してください。挟まれると、大ケガをする可能性があります。テールゲートを操作するときには、必ず十分に注意してください。

City Safety

City Safetyは支援機能であり、すべての走行状況や交通、天気、路面条件で作動するわけではありません。本機能はすべての状況で、すべての歩行者/サイクルリストを検知すること

はできません。警告は衝突の危険が大きい場合にのみ作動します。歩行者およびサイクルリストに対する警告およびブレーキの介入は、走行速度が80 km/h(50 mph)を上回るとオフになります。City Safetyのオートブレーキ機能は、衝突を回避する、または衝突の速度を低減することができます。ブレーキが確実に作動するよう、車両がオートブレーキをかける場合でも、運転者は必ずブレーキペダルを踏み込んでください。運転者は、つねに適切な車間距離と速度を維持する責任を負っています。

パークアシスト・パイロット(PAP)*

パークアシスト・パイロットはすべての状況で機能するわけではなく、あくまでも補助機能として設計されています。安全運転を行い、駐車時は周囲の状況や接近または通過する他の道路利用者に注意を払うことに対する最終的な責任は、つねに運転者にあります。

パークアシスト・カメラ*

パーキングカメラは運転者を支援する機能に過ぎません。運転者の責任を肩代わりすることは絶対にできません。このカメラには、障害物を検知できない死角があります。車両付近の人や動物に注意してください。

レーン・キーピング・エイド(LKA)*

LKAはあくまでもドライバー支援機能です。すべての走行環境や道路状況、天候、路面状況で機能するとは限りません。運転者には、つねに安全運転を行い、法律や交通法規に従う責任があります。

ブラインド・スポット・インフォメーション・システム(BLIS)*およびクロス・トラフィック・アラート(CTA)*

BLISおよびCTAは補助機能です。安全運転や、ルウムミラー、ドアミラーの使用に代わるものではありません。これらの機能が、運転者の注意や責任にとって代わることは絶対にありません。安全な車線変更や後退の責任は、つねに運転者にあります。BLISは、急な曲がり角や車両が後退しているときには作動しません。

助手席側エアバッグのオン/オフ*

車両に助手席側エアバッグのオン/オフスイッチが備えられていない場合は、エアバッグはつねに有効になっています。助手席側エアバッグが有効になっている場合は、絶対に助手席に装着されたブースタークッション、チャイルド

シート、または後ろ向きチャイルドシートにお子様を座らせないでください。エアバッグが有効になっている場合は、絶対に140cm以下の方を助手席に座らせないでください。エアバッグが無効になっている場合は、絶対に140cm以上の方を助手席に座らせないでください。ルーフコンソールにエアバッグが無効になっていますというメッセージが表示されており、エアバッグシステムの警告シンボルもドライバーディスプレイに表示されている場合は、誰も助手席に座らせないでください。これは重大な作動不良があることを示しています。ただちにサービス工場を確認してください。ボルボ指定のサービス工場へ連絡することを推奨します。

音声認識機能の使用

運転者は、つねに適切な交通規制に従い、安全な走行を行う最終的な責任を負っています。

地図¹による案内使用方法

つねに道路状況に目配り、走行に集中してください。該当の交通規制に従って、適切な判断のもとで走行を行ってください。道路状況に影響を及ぼす天候条件、または時期により、一部の推奨事項における信頼性が低くなる場合があります。

Volvo On Call*

Volvo On Call搭載車両の場合、システムはVOCの提携会社のモバイルサービスエリア、およびサービスの利用が可能な市場でのみ作動します。携帯電話と同様、人口の少ない地域などでは、大気の流れや送信電波が弱いことにより接続が切断されることがあります。VOCサービスに関する警告、重要情報、注意事項については、オーナーズマニュアルと共に、VOCサブスクリプションに関する同意事項をご覧ください。

重要

リアシートのバックレストを倒す

バックレストを前に倒す際は、必ずリアシートになにも障害物がないことを確認してください。また、シートベルトはバックルに固定したままにしておかないでください。シートを下げる前に、2列目シートのセンターシートの一体型ブースタークッション¹を下げる必要があります。シートを下げる前に、2列目シートのセンターシートのアームレスト¹を起こす必要が

あります。

車両の3つのディスプレイ

情報を映し出すヘッドアップディスプレイユニットは、ダッシュボードにあります。ディスプレイユニットのカバーガラスへの損傷を回避するため、カバーガラス上にはなにも物を置かないようにしてください。また、カバーガラス上に物が落ちてくることのないようにしてください。

車両のエアコンディショナーを調節する

車内の温度が低すぎる場合、シートベンチレーションを起動することができます。これはシートに座っている乗員が寒くなりすぎるのを防ぐためです。

センターディスプレイのお手入れ

センターディスプレイをお手入れする際は、マイクロファイバーの布に、砂などがついていないことを確認してください。砂などがついていると、画面を傷つけるおそれがあります。センターディスプレイのお手入れをする際は、画面に強い力をかけないでください。強い力かけると、画面を損傷するおそれがあります。センターディスプレイに、液体や腐食性の化学薬品を直接吹きかけないでください。窓ガラス用の洗剤、その他の洗剤、エアゾールスプレー、溶剤、アルコール、アンモニア、研磨剤を含む洗剤は使用しないでください。研磨布、ペーパータオル、ティッシュペーパーは絶対に使用しないでください。センターディスプレイに傷をつける場合があります。

AUXおよびUSB入力端子と電源ソケットの位置

一度にトンネルコンソール内の12V電源ソケットを1つ使用する場合、最大取り出し電流は10A(120W)です。トンネルコンソール内の電源ソケットを一度に2つ使用する場合は、電源ソケットにつき7.5A(90W)です。カーゴスペース内の12V電源ソケットの最大取り出し電流は10A(120W)です。

注意

キーレスロック/ロック解除¹の使用法

電磁場およびスクリーニングは、リモートコントロールキーの機能を妨げるおそれがあります。リモートコントロールキーを携帯電話、タブレット、ノートパソコン、充電器などの電子機器や金属物の近くに置かないようにして



ください。10～15 cm以上離すことが推奨されます。

エンジンの始動および停止

コールドスタート時は、外気温に関係なく、アイドリング回転数が高くなります。これはボルボの高効率エミッションシステムの機能の一部です。コールドスタート時、特定のディーゼルエンジンでは予熱のために始動が遅くなります。

車両の3つのディスプレイ

前方衝突警告*がオンになっているときは、ヘッドアップディスプレイの情報が、衝突警告システム*のグラフィックに変わります。このグラフィックはヘッドアップディスプレイがオフになっている場合でも映し出されます。運転者が偏光サングラスを使用している場合やシート中央に座っていない場合、ディスプレイユニット上に物がある場合、照明条件が良好ではない場合は、ヘッドアップディスプレイに表示された情報が見にくくなります。視認性が良好ではない場合、ヘッドアップディスプレイ使用中に頭痛やストレスを感じることがあります。

センターディスプレイの操作

起動時/シャットダウン時、または画面にメッセージが表示されているときは、トップビューは使用できません。また、エアコンディショナーがフル画面で表示されているときも、使用できません。

車両のエアコンディショナーを調節する

実際に必要な温度よりも高い、または低い温度を設定しても、車両の冷暖房にかかる時間を短縮することはできません。

センターディスプレイのお手入れ

画面上にアクションの実行を促すプロンプトが表示されているときは、画面をオフにできません。

パワーテールゲートの開閉

システムが長時間作動し続けた場合、過負荷防止のためにオフになります。約2分経過すると、再度使用できるようになります。リアバンパーが大量の水、雪、汚れなどに覆われている場合、機能が低下する、またはまったく作動しなくなるおそれがあります。そのため、必ずきれいな状態に保ってください。

パークアシスト・カメラ*

カメラの機能を最大限に活用するため、埃、氷、雪などで汚れないよう、つねにきれいに

保ってください。これは、照度条件が良好ではない場合は、特に重要です。

トリップコンピューターの操作

運転スタイルを変更すると、走行距離の計算にある程度の誤差が生じることがあります。

グローブボックスの使用

初めて機能を使用する際に、セキュリティコードを選択する必要があります。セキュリティコードは、第三者が間違ったコードでプライベートロックをオフにしようとした場合に、機能をリセットするために使用することができます。セキュリティコードは安全な場所に保管してください。

携帯電話を車両に接続する

電話のオペレーティングシステムがアップデートされると、接続が切断される場合があります。こういった場合は、車両から一旦電話を削除して再度接続してください。

インターネットへの接続

インターネットの使用には、データの転送(データ通信)を伴い、これに料金が発生する場合があります。データローミングを有効にした場合も追加料金が発生する場合があります。データ転送の費用については、ご利用のネットワークプロバイダにお問い合わせください。Wi-Fiホットスポットを有効にした場合、ご利用のネットワークプロバイダから追加料金が増算される場合があります。データ転送の費用については、ご利用のネットワークプロバイダにお問い合わせください。携帯電話を使用してダウンロードする場合、データのダウンロード費用に特にご注意ください。

センターディスプレイのApple CarPlay*

ボルボはApple CarPlayアプリのコンテンツについて関知しません。電話機またはメディアプレーヤーがBluetooth経由で車両に接続されている場合、Apple CarPlayの使用中にはBluetoothの接続が解除されるため電話機またはメディアプレーヤーを利用できなくなります。車両を接続するには、Wi-Fiまたは車載モデム*を使用してください。

アプリ、地図およびシステムの管理とアップデート

データをダウンロードすると、データを転送するその他のサービス(例: インターネットラジオ)に影響を及ぼす場合があります。この影

響によりその他のサービスが途切れるといった問題が発生すると、そのダウンロードは中断されます。ダウンロードをする際は、その他のサービスをオフにするか、中断することをお勧めします。

V O L V O